

越生町のバランスシート

企 画 財 政 課

□ バランスシートについて

バランスシート（貸借対照表）は、民間企業が経営状況を明らかにするため、決算時に保有する土地や建物などの資産と長期、短期借入金などの負債及び資本の状況を一覧表にしたものです。

従来 of 1 年間の収入支出の結果を表した官庁会計決算を補完する資料として地方公共団体版のバランスシートを作成し、資産等の状況を明らかにするものです。

□ 作成基準

①対象範囲

普通会計（一般会計、公平委員会特別会計、農業集落排水事業特別会計）が対象となります。

②バランスシートの基準

総務省が毎年実施している「地方財政状況調査（決算統計）」の昭和44年度以降の数値を積み上げたものです。

③作成基準日

平成22年3月31日現在

④資産評価の方法

資産は、取得原価主義（取得に必要なとした実際の支出額）で評価。

土地・・・取得原価

建物・・・取得原価より所定の耐用年数に応じ、減価償却したもの

民間企業の貸借対照表が企業の資金力を示すことを重視する観点から固定資産についても時価評価で表示するのに対し、地方自治体では、資産形成のためにいかに投資してきたかを重要視する点、基本的に売却し現金化できないことから取得原価＝投資額として表示します。

有形固定資産の減価償却は総務省基準による耐用年数に基づき、残存価格をなしとし、定額法により減価償却します。

□ 用語説明

●有形固定資産

町が保有している土地、家屋、構築物などの有形固定資産の取得価格を計上。土地については取得価格、家屋構築物については分類種別により耐用年数を定め、取得年からの経過年数に応じ定額法、残存価格なしで減価償却を行った残存価格を計上。

●投資等

町が保有している資産のうち、現金、出資金など有形固定資産ではない資産。ただし、流動性が高いものは流動資産として計上。

●退職手当組合積立金

退職手当組合の基金残高を加入団体の職員給料総額に占める越生町分の額により按分した理論上の額。

●未収金

年度末の調定額から同年度収入済額及び不納欠損額を差し引いた町税等の額。

●固定負債

今後町が支払わなければならない債務のうち、1年を超えて先に支払いが発生するもの。

●退職給与引当金

普通会計に属する事務に従事する全ての職員のこれまでの勤務に発生し、将来必要になる退職手当の額（年度末に在籍する町職員が、その時点において全員自己都合退職すると仮定した場合に、必要な退職金支払債務額を引き当てたもの。）

●流動負債

今後町が支払わなければならない債務のうち1年以内に支払いが発生するもの。

●翌年度償還予定額

今までに有形固定資産の形成等の財源のために国や銀行などから借入れた借金の元金の残高のうち1年以内に支払いが発生するもの。

●正味資産

有形固定資産などの資産を形成するために使った資金のうち、返済の必要の無い資金。主に国や県からの補助金と町税などの一般財源等の額。

越生町のバランスシート

(平成22年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方			貸 方		
[資産の部]			[負債の部]		
1. 有形固定資産		住民1人あたり	1. 固定負債		
(1)総務費	713,312	(55)	(1)地方債	2,378,417	(185)
(2)民生費	1,731,627	(135)	(2)債務負担行為	0	(0)
(3)衛生費	53,812	(4)	(3)退職給与引当金	1,322,725	(103)
(4)労働費	0	(0)			
(5)農林水産業費	1,670,106	(130)	固定負債合計	3,701,142	(288)
(6)商工費	200,009	(16)			
(7)土木費	5,026,504	(391)			
(8)消防費	21,678	(2)	2. 流動負債		
(9)教育費	2,564,272	(200)	(1)翌年度償還予定額	222,323	(17)
(10)その他	118,768	(9)	(2)翌年度繰上充用金	0	(0)
(うち土地)	4,318,794	(336)			
有形固定資産合計	12,100,088	(942)	流動負債合計	222,323	(17)
		83%			
			負債合計	3,923,465	(306)
					27%
2. 投資等			[正味資産の部]		
(1)投資及び出資金	941,126	(73)	1. 国庫支出金	1,013,342	(79)
(2)貸付金	0	(0)	2. 都道府県支出金	923,038	(72)
(3)基金	790,883	(62)	3. 一般財源等	8,790,222	(684)
(4)退職手当組合積立金	86,509	(7)			
投資等合計	1,818,518	(142)	正味資産合計	10,726,602	(835)
		12%			73%
3. 流動資産					
(1)現金・預金	633,936	(49)			
(2)未収金	97,525	(8)			
流動資産合計	731,461	(57)			
		5%			
資産合計	14,650,067	(1,141)	負債・正味資産合計	14,650,067	(1,141)
		100%			100%

※住民1人あたりの金額は、バランスシートの金額を基準日(平成22年3月31日)の住基台帳人口12,842人で割り、1,000円でまとめて表示しました。

バランスシート増減表

(単位：千円、%)

借		方		
[資産の部]				
1. 有形固定資産	H 2 1 年度	H 2 0 年度	増減額	増減率
(1) 総務費	713,312	725,268	△ 11,956	△ 1.6
(2) 民生費	1,731,627	1,857,272	△ 125,645	△ 6.8
(3) 衛生費	53,812	62,005	△ 8,193	△ 13.2
(4) 労働費	0	0	0	0.0
(5) 農林水産業費	1,670,106	1,800,034	△ 129,928	△ 7.2
(6) 商工費	200,009	212,669	△ 12,660	△ 6.0
(7) 土木費	5,026,504	5,141,837	△ 115,333	△ 2.2
(8) 消防費	21,678	21,682	△ 4	0.0
(9) 教育費	2,564,272	2,500,884	63,388	2.5
(10) その他	118,768	119,944	△ 1,176	△ 1.0
(うち土地)	4,318,794	4,302,094	16,700	0.4
有形固定資産合計	12,100,088	12,441,595	△ 341,507	△ 2.7
2. 投資等	H 2 1 年度	H 2 0 年度	増減額	増減率
(1) 投資及び出資金	941,126	939,405	1,721	0.2
(2) 貸付金	0	0	0	0.0
(3) 基金(合計)	790,883	797,955	△ 7,072	△ 0.9
①特定目的基金	569,383	576,455	△ 7,072	△ 1.2
②土地開発基金	220,000	220,000	0	0.0
③定額運用基金	1,500	1,500	0	0.0
(4) 退職手当組合積立金	86,509	88,181	△ 1,672	△ 1.9
投資等合計	1,818,518	1,825,541	△ 7,023	△ 0.4
3. 流動資産	H 2 1 年度	H 2 0 年度	増減額	増減率
(1) 現金・預金	633,936	505,927	128,009	25.3
(2) 未収金	97,525	106,338	△ 8,813	△ 8.3
流動資産合計	731,461	612,265	119,196	19.5
資 産 合 計	14,650,067	14,879,401	△ 229,334	△ 1.5

バランスシート増減表

(単位：千円、%)

貸		方		
[負債の部]				
1. 固定負債	H 2 1 年度	H 2 0 年度	増減額	増減率
(1) 地方債	2,378,417	2,266,009	112,408	5.0
(2) 債務負担行為	0	0	0	0.0
(3) 退職給与引当金	1,322,725	1,277,745	44,980	3.5
固定負債合計	3,701,142	3,543,754	157,388	4.4
2. 流動負債	H 2 1 年度	H 2 0 年度	増減額	増減率
(1) 翌年度償還予定額	222,323	369,401	△ 147,078	△ 39.8
(2) 翌年度繰上充用金	0	0	0	0.0
流動負債合計	222,323	369,401	△ 147,078	△ 39.8
負債合計	3,923,465	3,913,155	10,310	0.3
[正味資産の部]				
	H 2 1 年度	H 2 0 年度	増減額	増減率
1. 国庫支出金	1,013,342	908,132	105,210	11.6
2. 都道府県支出金	923,038	921,317	1,721	0.2
3. 一般財源等	8,790,222	9,136,797	△ 346,575	△ 3.8
正味資産合計	10,726,602	10,966,246	△ 239,644	△ 2.2
負債・正味資産合計	14,650,067	14,879,401	△ 229,334	△ 1.5

バランスシートの説明

1. 資産の状況

資産総額 146億5,006万7千円

前年度比 2億2,933万4千円、1.5%減

① 有形固定資産 121億8万8千円（資産総額の82.6%）

前年度比 3億4,150万7千円、2.7%減

② 投資等 18億1,851万8千円（資産総額の12.4%）

前年度比 702万3千円、0.4%減

③ 流動資産 7億3,146万1千円（資産総額の5.0%）

前年度比 1億1,919万6千円、19.5%増

有形固定資産は、民生費のふれあい健康センター、農林水産業費の林道や農業集落排水、土木費の町道や町営住宅及び教育費の学校、公民館、図書館などの施設の減価償却により2.7%の減となっています。

投資等は、公共施設整備基金や観光資源基金の減により0.4%の減となっています。

流動資産は、形式収支の増などにより19.5%の増となっています。

その結果、資産総額では、1.5%の減となっています。

2. 負債の状況

負債総額 39億2,346万5千円

前年比 1,031万円、0.3%増

① 地方債 23億7,841万7千円

前年比 1億1,240万8千円、5.0%増

② 退職給与引当金 13億2,272万5千円

前年比 4,498万0千円、3.5%増

③ 翌年度償還予定額 2億2,232万3千円

前年比 1億4,707万8千円、39.8%減

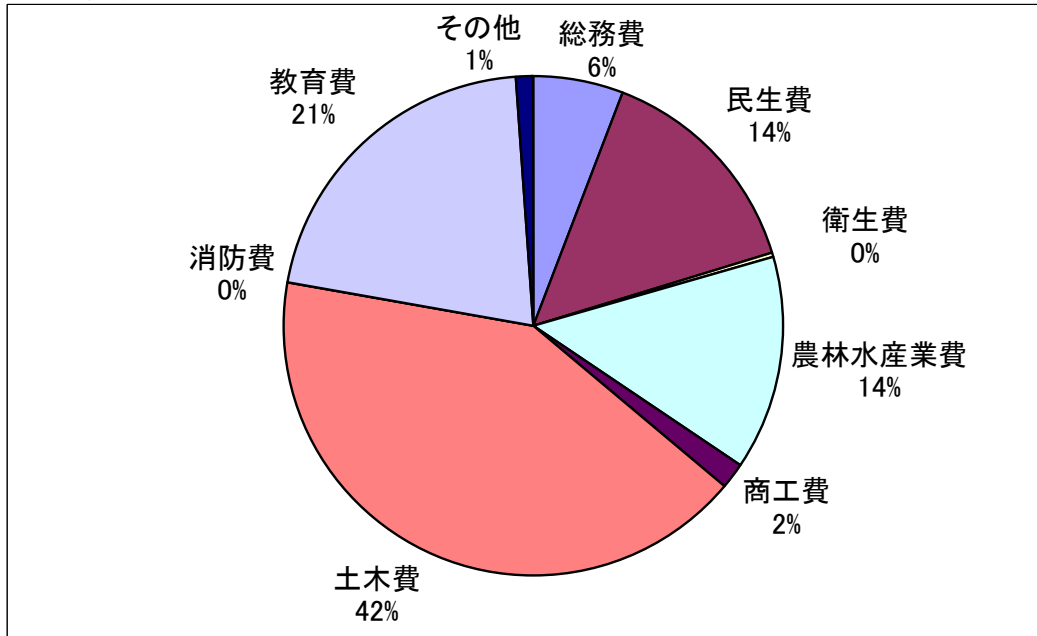
固定負債は、地方債及び退職給与引当金が増加する一方で、流動負債における翌年度償還予定額が減少しました。その結果、負債総額では0.3%の増となっています。

3. 住民1人あたりのバランスシート（前年比較）

	21年度	20年度	増減	増減率
資産	114万1千円	111万4千円	2万8千円	2.5%
負債	30万6千円	29万3千円	1万2千円	4.1%
正味資産	83万5千円	82万1千円	1万4千円	1.7%

住民1人あたりのバランスシートの数値を前年度と比較すると、資産総額は、2万8千円、2.5%増、負債は1万2千円、4.1%増、正味資産は1万4千円、1.7%増となっています。

●有形固定資産の割合



(単位：千円)

	資産額	比率 (%)	内 容
総務費	713,312	6	庁舎、防災無線施設
民生費	1,731,627	14	保育園、学童保育室、ゆうパーク
衛生費	53,812	0	保健センター棟、海の家
農林水産業費	1,670,106	14	林業、集落排水、ほ場整備
商工費	200,009	2	観光案内所、駅トイレ棟
土木費	5,026,504	42	道路、都市計画、公園、住宅
消防費	21,678	0	防火水槽
教育費	2,564,272	21	学校、公民館、図書館、武道館
その他	118,768	1	
合計	12,100,088	100	